

令和 7 年取扱量 18,209t

雄武漁業協同組合の第 63 回通常総会が 3 月 11 日（水）に開催され、令和 7 年事業報告と令和 8 年事業計画が承認されました。

令和 7 年は主力のホタテ漁が水揚量 13,910t で終漁、全体の取扱量も平成 30 年以来の 20,000t を下回る結果となったほか、多くの漁種で計画を下回る結果となりました。しかしながら平均単価は依然として高値で推移しており、全体の漁獲高は平年並を保持しています。

令和 8 年海明け 漁期開始！

オホーツク海の毛ガニ漁が 3 月 19 日から順次開幕し、雄武町では 21 日から水揚げされています。3 月前半に時期外れの流水接岸もありましたが、5 月末までに今期の許容漁獲量に達し、無事終漁となりました。

ホタテ漁については、3 月中旬から漁場造成が始まりました。

前年の本操業海域（元稲府沖）で取り残した分を漁獲するとともに、ホタテの天敵であるヒトデの駆除を行っています。

また、同海域では、3 年後の本操業に向けて稚貝放流も行われました。



春ニシン豊漁！

令和 7 年に続き春ニシンが豊漁で、今春で数量約 403t 漁獲高 1 億 6,707 万円を記録しています。

オホーツク海で獲れるニシンは身が大ぶりで油も乗っていることから道内外で幅広く愛されており、来年度の豊漁にも期待が寄せられています。



※マリンビジョンとは？

活力ある水産業や漁村の将来像を実現するため、水産物の安定供給体制や環境保全と循環型社会の構築、漁村地域の総合的な振興を目指す将来ビジョンです。



【編集・発行】

雄武地域マリンビジョン事務局

【問い合わせ先】

雄武町役場 産業振興課 水産係

Tel : 0158-84-2121 Fax : 0158-84-2844

E-mail : suisan@town.oumu.hokkaido.jp